

まにわ恭子 VOL.53 NEWS LETTER

発行日/2017年 8月 21日

発行者/まにわ恭子 <http://www10.ocn.ne.jp/~ikiiki>

馬庭恭子事務所

〒730-0051

広島市中区大手町2-5-11-204

TEL/FAX 082-541-3151

ikiikihiroshima@lily.ocn.ne.jp

広島市議会議員控え室

TEL 082-504-2616

FAX 082-244-1620

Maniwa-k@giin.city.hiroshima.jp

恭子の議会つれづれ

被ばく体験の継承

7月7日に「ヒバクシャ」という文言が組み込まれた画期的な条約「核兵器禁止条約」が多くの国々によって採択されました。「自分たちと同じ思いは二度とさせない」という広島・長崎の被爆者の強い思い、長い長い活動が実を結んだ瞬間でした。

広島原爆ドームと同様に負の遺産として有名なポーランドのアウシュビッツ国立博物館を、私は今年5月に訪問しました。多くの若者たちがガイドの言葉に耳を傾けている様子が印象的でした。ヨーロッパからの見学者の74%は14歳から25歳までの若年層ということです。「歴史の事実を知る」ことに力を注いでいるのだと思います。

また博物館の入口には、各国の言語で案内冊子が配布できるようにセットされていました。日本語もちゃんとありました。広島にも国内外を問わず、たくさんの方々が『原爆

ドーム』『平和記念資料館』に来られます。資料館でも入口には各国の言語で案内冊子は置かれていますが、ポーランド語はなかったのがっかりです。

でも広島平和記念資料館がアウシュビッツ国立博物館と歴史の継承に向け、ノウハウを持つ同館に学芸員を派遣するなどの連携協定を結ぶと報道されていました。世界でも特殊な展示をもつ両館が協力し合うのはとてもいいことだと思います。

広島原爆の平均年齢は81歳となり、いかに後世へその思いを伝えていくかが大きな課題です。世界の人たちがヒロシマに足を運ぶなか丁寧で確実な対応が必要なのではないでしょうか。

8月6日の登校日

2017年8月6日は日曜日と重なりました。教育委員会で「登校日にするかどうか」の議論が十分されていなかったために、法的な解釈で各校の

校長先生判断にまかせることになりました。私は今後、日曜日であろうが条例を作って、被爆継承のために登校日にしなければならないと思います。



教育長・管理職人事

この4月から、行政とは一線を画し独立した立場であった教育委員会が、国の決定で市長直轄の総合制度となりました。

教育長が教育職のまま変わらない自治体も3割ありますが、広島市では行政職が教育長に就任しました。私は教育の現場をよく知っている人こそがトップであってほしいと思っていましたので残念でした。

またこの7月から、2人いる副市長のひとりが交代しました。再び総務省からの出向の男性です。議場には、局長クラスが答弁者として座っていますが、女性はひとりもいません。以前は女性副市長や女性局長が活躍していましたが、これも残念なことです。

市議会 こぼれ話

意外かもしれませんが、議員活動では『体力(筋力)』のいる場面が多くあります。視察や市民相談などで現場に出向く時、地域が広がれば移動もそれなりに大変です。面積でいえば中区がいちばん狭いので、動き回る動線が短い分、効率的に移動できると感じています。

私の移動手段は、ほとんどが自転車です。最近、私

以外でも自転車通勤の議員が2人いて「健康にいい!」と張り切っています。介護予防にも体を動かすことは大切です。が、最近杖を必要とする議員が増えました。『転倒』が原因です。

「地域で健康寿命を延伸すること」を目的に新たに始まる『高齢者いきいきポイント事業』の予算を承認した議会でも、転倒者が増えたのは、なんだか皮肉な話ではないでしょうか…ご用心、ご用心。

● 火葬場について（厚生委員会）

超高齢社会で多死社会をむかえています。人はいつか命を終えなければなりません。その終わりにお世話になるのが火葬場です。

広島市の5つの火葬場の耐震化はどうなっているのでしょうか？

区分 (炉数)	平成28年度 火葬件数(件)
永安館 (12)	6497
西風館 (10)	3338
五日市火葬場 (4)	1253
可部火葬場 (2)	117
湯来火葬場 (2)	25
合計 (30)	11230

◆ 耐震化が必要な火葬場は2ヶ所 ◆

1) 可部火葬場

(H26年8月の土砂災害により炉が損傷しH28年10月まで休止)
H29年 耐震診断 H30年 実施設計 H31年 耐震工事

*耐震工事で一時的に休止しても他の市火葬場で受け入れ対応可能

2) 湯来火葬場

H30年耐震工事

データ的には湯来火葬場は将来的には五日市へ移行することになれば…と思いますが、地元の意向も考えなければなりません。

● 国民健康保険料について（厚生委員会）

■ 国保が県単位の一元化になります。

社会保障費が膨大になり、とうとう国は国民皆保険を継続するために、市町単位で運営していた国保を“広島県”という都道府県単位とする方針をだしました。

遠い将来、県内どこに行っても同じ所得水準であれば「統一保険率」同一金額になる予定です。しかし、県内23都市の収納率はまばら(神石高原町98%、広島市87%)なので、平準化するために時間がかかるといえます。ともあれ来年は1~2%の値上がりはあります。

今期の役割
が決定!

- 災害に強いまちづくり
 - 障害者福祉の推進
 - 高齢者福祉の推進
 - 少子化対策
 - 平和の推進
- について調査研究

★厚生委員(7回目)

★平和推進・安心社会づくり
対策特別委員会

★議会改革推進会議

☆広島市西部療育センター 所管行政視察(厚生委員会) 8月1日

障害児等の早期発見・早期治療と必要な訓練等を行う療育相談室と児童福祉施設を置いています。

広島市には3つの療育センターがあります。

- 「こども療育センター」
- 「西部こども療育センター」
- 「北部こども療育センター」

☆重症児・者福祉医療施設《鈴が峯》

重度の知的障害と身体障害があり、医療上の治療と日常生活指導の必要な方が利用されています。

入所者100名のうち20名が『人工呼吸器等』を装着していることに驚きました。

10年後の建て替えを予定している卸市場です。

●● 中央市場について ●●

東京の豊洲・築地では大議論になっていますが、広島は10年後に現地建て替え予定です。中央市場は開設者である広島市の管理監督のもと、民間卸売会社(中央卸売連合会)が営業しています。その市場内の管理棟にある中央卸売連合会の事務所が、今年5月から3倍近い広さを持つ場所に移設となりました。

「公共性が高い」との理由だそうですが、それなら設立時からその公共性は変わっていませんし、じゃあ市場内の保育所はどうか?という疑問が浮かびます。

その他にも同じ時期から、同連合会が総会の承諾を得たとはいえ、急に出入り業者から入場証発行手数料を徴収し、年間700万円近い利益を上げています。それらの目的も含めて不明確な点が多く、監査請求が提出されました。



花きのせり場

市場の駐車場

法人報告 << 地下街開発K・K -シャレオ->> = 広島市が出資50%以上の法人が14法人あります =

広島市には、国道の道路上あるいは地下を占用している所があり、そこでは占用料を支払わなくてはなりません。このたび、道路法の改正で道路占用料が変更になりました。

報告のあった14法人の中で第3セクター4社がこの改正の影響を受けますが、シャレオを除く3社は占用料が下がりました。ただシャレオは、わずか0.001%の占用料の値上げで影響額は559万円!!

地下街開発(シャレオ)は昨年の経常利益が1300万円、今年は値上げの影響を受けて、500万円(予定)となっています。

利益が少ないと占用料でさえも辛い状況です。今年は赤字になるのではと心配しています。

= 第3セクター4社 = *広島市流通センター *地下街開発K・K *南口開発K・K *広島高速交通K・K



*この市政報告書は、会派の了解を得て発行しています。



契約の締結について（恵下埋立地～ごみの最終処分場～）

玖谷埋立地が平成31年（2019年）度末に埋立てを終了することから、平成32年（2020年）度からの新規最終処分場として恵下埋立地の供用開始を目指して計画的に整備を進めていました。

平成22年に実施された恵下の処分場予定地の環境影響評価では「異常なし」という結果でした。しかしその後、予定地からダイオキシンが検出され、さらには住民の指摘で工事区域外から再びダイオキシンが検出されました。住民の不安を解消するためにさらに環境局が調査すると、今度は鉛が検出されるという事態になっています。鉛に関しては、国指定の調査機関がさらに調査することになっています。

- Q** ①ダイオキシンの処理が終わる時期は？
 ②ダイオキシンの処理にかかる費用は？
 ③国の指定調査機関による結果については、どのように公表するのか？
 ④その調査結果で鉛による土壤汚染が確定された場合、次の展開はどうなるのか？
 ⑤現在、総合的にみて工期はどのくらいの遅れなのか？
- A** ①今年6月1日に撤去工事の契約を締結したところで、今年度中には全ての撤去工事を完了させる予定です。
 ②全体で6億4千万円を見込んでいます。
 ③調査が順調に進めば本年9月末頃には判明する予定です。公表は水内地区及び戸山地区の町内会連合会や市議会に報告するとともに、広島市のHPに掲載する予定です。
 ④⑤燃え殻撤去作業と平行して工事行程を調整しながら可能な箇所から工事を進めています。仮に鉛に対して何らかの対応を行う必要が生じれば速やかに対応します。対応に要する費用や工期の影響については、対応の必要が生じて発生するものであり現時点ではわかりません。今後、こうした対応を進めることにより平成32年度の供用開始に間に合うよう努めます。



これから鉛に関して調査を始めるというのに、どうして浸水液排出ポンプなどの構造物の設計・建築を開始するのでしょうか？ それにかかる予算が24億円です。以前、設計変更で1年も延長になり倍の設計費を支払う事態になっています。9月の安全性が確認されてからではダメなのでしょうか？

- Q** ①汚染水の流れを今までの『全圧送』から『自然流下とポンプアップ』に設計をやり直しているが変更の理由とそれに伴いかった費用は？
 ②今回『敷地変更はしない』『レイアウトは変えない』としていますが、土壤の安全性も確定していないのに見切り発車のように設計業務から始めて、以前のように変更は次ぐ変更にならないか？
- A** ①平成25年度に行った実施設計で安全性を再確認した結果、下水道で数多く採用されており、安全性が確立している方式に見直しました。委託金額は、当初約1050万円が約2060万円になっています。
 ②仮に鉛が見つかり何らかの対応を行う必要が生じても、速やかに対応した後、計画通り敷地の造成工事を進めることにしておりレイアウトに変更はありません。構造、工事費、工程に影響はないと考えています。

自費

による海外視察 ～ ポーランド アウシュビッツ ～

5月8日～5月13日

（公費による海外視察には反対しています）



一度行ってみたいと思っていた「負の世界遺産」アウシュビッツ強制収容所。広島の前爆ドームや平和記念資料館と同じ「負の遺産」です。

アウシュビッツ収容所は国立博物館なので、公認ガイドが配置されています。ポーランドでたった一人の日本人ガイド、中岡剛さんの案内で3時間回りました。まさに「人類の恥」と呼ぶべきヒトラーの残忍な所業に胸がつぶれる思いでした。当時のままのレンガ棟や絞首刑台が残されていて…絶句です。



*この市政報告書は、会派の了解を得て発行しています。



Run! Kyoko!!

まにわ恭子の走行記録

2017.5~2017.8

5/8~ 13 ポーランド(アウシュビッツ) 自費視察	4 海を渡った青い目の人形講演会 出席	11 NPO法人食べて語ろう会講演会 出席
14 障がい者スポーツ大会 出席	10 議会改革推進会議 出席	12 議会改革推進会議 出席
17 青空市政相談(タカノ橋)	14 会派勉強会	15 日本尊厳死協会理事会 出席
19 常任委員会	17 舟入高校文化祭 出席	18 NPO法人セトラ15周年記念パーティー 出席
21 中区スポーツ大会 参列	18 広島YWCA総会 出席 広島キリスト教社会館創立60周年記念会 出席	19 厚生委員会
26 エソール登録団体交流会 出席	20 本会議(市長説明)	25 ソンタクラブ講演会 講師
27 日本尊厳死協会理事会 出席 NPO法人食べて語ろう会総会 出席	23 本会議(一般質問)	29 日野原先生告別式 参列
28 袋町小学校 町民運動会 出席	24 高齢社会をよくなる女性の会・広島総会 出席	30 マギーズセンター講演会 主催
30 中区大手町2丁目町内会総会 出席	26~ 29 本会議(一般質問) 常任委員会	8/1 厚生委員会市内行政視察
31 都市魅力づくり対策特別委員会 出席	30 本議会(議決)	5 フィールドワーク碑めぐり 参加
6/1 中区行政懇談会 出席	7/1 3市YWCA集会 出席	6 原爆の日 各式典 参列
3 CAP総会 出席	8 広島市中消防署白島出張所新庁舎披露見学会 出席	18 議会改革推進会議 出席
		25 廿日市市原市民センター 講演
		26 タカノ橋商店街パタパタ祭り 青空市政報告・相談

KYOKO'S SELECTION

《写真でわかる世界の防犯》 著者；小宮 信夫 発行所；小学館

今までの防犯の書籍は「なぜこの場所で犯罪が起きたのか」の説明と事件現場の写真ばかりでした。が、この本は「では、どういった場所ならば犯罪が起きないのか」という視点から捉えられています。アイデア次第で犯罪を「あきらめさせる」という世界の事例がたくさん写真とともに紹介されています。



青空市政報告・相談

日時：2017年 8月 26日(土)

13:30~15:00

場所：タカノ橋商店街
ふれあいYOUプラザ前

〔 大手町5丁目
商店街中央あたり 〕

こども食堂

広島市内にはこども食堂が3つあります。昨年2か所、今年1か所開設し、いずれも法人格(NPO法人、社会福祉法人、一般財団法人)を有しています。



公募で選ばれ広島市の補助事業(広島市ひとり親家庭等居場所づくり)で運営をしていて、食事支援と学習支援の2つの柱で子どもたちを支えます。

子どもの貧困が社会問題となり、いま6人に1人が貧困といわれています。朝ごはんを食べていない、夕ごはんはひとりという環境のなかで「ここから、大丈夫」といわれる存在になればいいですね。私はボランティアでお手伝いすることになりました。地域に根付いて活用されることを期待します。

議員有志プロジェクト

《夕張中学生~招へい》

2017年度 子どもヒロシマ平和学習支援事業



財政再建団体になった夕張市には中学校が1校のみです。今まで平和学習のために広島を訪れていた学校の生徒が継続して来訪できるように、議員たちが支援しています。そして被爆証言や平和の詩の朗読を一緒に聞いています。夕張に帰ったら、彼らの手による報告会が開催されます。

編集後記

馬庭さんの恩師でもあり、応援団でもある日野原重明先生が、105歳で亡くなりました。6月29日東京青山葬儀所で営まれた告別式に馬庭さんは日帰りで参列されましたが、美智子皇后さまが来られたこともあり、葬儀所前には警視庁の職員がズラリ!! 4000人もの参列者だったそうです。日野原先生は、お父様が広島女学院の院長だったこともあり、広島と縁の深い方ですし、広島の平和についても力を注がれていました。ご逝去は残念ですが、どうぞ愛弟子の馬庭さんの活動と広島を空から見守ってください。(T)



馬庭恭子事務所